



東京産業保健総合支援センター研修案内(令和3年7月)

◇研修は当センターのホームページからお申し込みください。※利用者登録(無料)が必要です。

◇当センターが主催する研修は、すべて無料で受講できます。

◇研修は当センターの研修室で開催しています。会場が異なる場合は表記いたしますのでご注意ください。

〒102-0075 東京都千代田区三番町6-14 日本生命三番町ビル3F TEL:03-5211-4480 FAX:03-5211-4485

URL=https://www.tokyosjohas.go.jp

◆日医認定産業医研修◆

※基礎研修は実施していません。認定証をお持ちの産業医の方が対象の研修です。

◆注意◆

令和2年10月開催分から「日医認定産業医研修」の受付方法を変更いたしました。

お1人様、月1回のみのお受講となっておりますので、必ず当センターホームページに掲載してある【「日医認定産業医研修会」の受付方法の変更について】をご覧ください、ご了承の上、お申し込みください。

日 時	テーマ	講 師	単 位	定員
7月5日(月) 14:00～16:00 申込受付日時 6月7日(月) 10時～定員に 達し次第受付終了	労災補償「制度と現状」 労災補償制度は、業務上の負傷や疾病について、被災労働者や遺族に対して、治療に必要な給付や生活保障などを行うためのものです。 現代においては、脳・心臓疾患(いわゆる過労死)や精神障害、石綿や職業がん等、業務に起因する疾病が多く見られ、こうした疾病の原因を分析し、対策を講じていくことも重要になっています。 この研修では、労災保険給付の種類、業務災害と通勤災害、業務上疾病の内容、労災認定基準など労災補償制度について理解を深めていただこうと思っています。	野村 みどり	生涯・更新2	24
7月6日(火) 14:00～16:00 申込受付日時 6月8日(火) 10時～定員に 達し次第受付終了	働き方改革と快適職場～産業保健に関する最新のトピックスについて解説します～ ソフト面の快適職場づくりの考え方について解説します。また、産業保健に関する最新のトピックスについても解説します。	古山 善一	生涯・更新2	24
7月8日(木) 14:00～16:00 申込受付日時 6月3日(木) 10時～定員に 達し次第受付終了	事業場における治療と仕事の両立支援 がんやメンタルヘルス不調などに罹患した従業員を健康面、人事面からしっかりサポートし治療と就業の両立をはかることは、本人にとっても会社にとっても有意義な取り組みです。本研修では、この両立支援を行う産業医がキーパーソンとしてどのような対応を行うのかを一緒に学びたいと思います。	内田 和彦	生涯・専門2	24
7月9日(金) 13:30～16:30 申込受付日時 6月4日(金) 10時～定員に 達し次第受付終了	作業環境測定方法 本研修は、産業医が毎月1回行うことになっている「職場巡視に役立てる」を主眼に、「デジタル粉じん計」や有機溶剤等有害ガスや事務所の一酸化炭素測定に用いられる「検知管」それに局所排気装置の性能検査で使われる「スモークテスター」「熱線風速計」等の実習を行います。	市川 英一 岩崎 毅	生涯・実地3	16
7月15日(木) 14:00～16:00 申込受付日時 6月10日(木) 10時～定員に 達し次第受付終了	産業保健と法～典型的な問題事例と解説～ 高次脳機能障害と発達障害の事例を素材として、法的に求められる合理的配慮の内容、労災保険給付の申請への事業者の協力の要否、従業員の疾病罹患情報の産業医への通知の必要性の有無、事業者が産業医を活用しなかった場合の法的リスク、自動車運転制限の要否、産業医の勧告が聞き入れなかった場合に当該産業医に求められる対応、会社分割により承継会社に異動する障害者に対してそれまで分割会社で行われていた配慮を打ち切れるか、業務上のミス理由とする賃金減額措置の可否、企業がアスペルガー症候群の労働者への対応を誤った場合の産業医の法的責任等について論じます。	弁護士 西園寺 直之	生涯・更新2	24
7月16日(金) 14:00～16:00 申込受付日時 6月11日(金) 10時～定員に 達し次第受付終了	産業保健と法～中小企業の産業保健と法～ 中小企業ならではの現場問題やその解決に必要な法知識を産業医・社労士の立場から解説します。 両立支援やハラスメントなど多岐にわたる問題にも触れる予定です。	産業医 社会保険労務士 労働衛生コンサルタント 市原 剛央	生涯・更新2	24

◆保健師・看護師研修◆

※単位等の取得はできません。

●保健師・看護師研修の申込受付開始は、すべて**6月14日(月)10時～**です。

<Web研修>

日時	テーマ	講師	単位	定員
7月20日(火) 14:00～16:00	<p>【web研修会】労働安全衛生管理基礎講座④</p> <p>「労働安全衛生法」の中で労働者の健康管理(衛生管理)に関連する条文は数多くあります。実際には、「労働安全衛生法」だけでなく「労働安全衛生規則」をはじめとした諸規則の理解も必要になります。</p> <p>本講座ではテキストに当センター発行「令和2年度版労働衛生のハンドブック」を使用し、法令に基づく労働衛生管理の基礎について4回に分けてわかりやすく解説します。また労働衛生に関する最新の動向もご紹介いたします。</p> <p>今回はその4回目、快適職場、作業環境測定等の他、過重労働による健康障害防止対策にとって重要な労働基準法(労働時間管理関係)について解説します。</p> <p>本講座は令和2年度に実施した同名の講座と同様の内容となっていますが、令和2年に改正された法令等については改正後の法令に基づき解説します。</p> <p>なお、「令和2年度版労働衛生のハンドブック」は、当センターのホームページに掲載しております。</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> <p>◆講義の後、チャットにて質問を受け付ける予定です◆</p> <p>◆当センターホームページの「web研修会受講の注意事項及び受講手順」を必ずご覧の上、お申し込みください◆</p>	中山 篤	単位なし	25
7月21日(水) 14:00～16:00	<p>【web研修会】メンタルヘルス対策の取り組みの実践はいかがでしょうか～メンタルヘルス不調による職場復帰支援の事例～</p> <p>コロナ禍が続いている今、メンタルヘルス対策はいかがでしょうか。気軽に話す機会も減っているのではないのでしょうか。人とのコミュニケーションが取れにくく、テレワークの日々、孤立的な状況に置かれたり、人の、職場の動きが見えにくくなったり、生活習慣も含めて心身の体調を崩すことになりかねないですね。</p> <p>不調者や退職者への関わりがどんな風に変化しているのでしょうか。</p> <p>事業所、事業内容等により様々な職場の実態があるでしょう。そんな背景の中、メンタルヘルス不調者の職場復帰支援の実践をお伝えし、現状を皆さんと一緒に考えていければと思います。</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> <p>◆講義(14時～15時半)の後、チャットにて質問を受け付ける予定です◆</p> <p>◆当センターホームページの「web研修会受講の注意事項及び受講手順」を必ずご覧の上、お申し込みください◆</p>	菅野 由喜子	単位なし	25

<会場研修>

日時	テーマ	講師	単位	定員
7月7日(水) 14:00～16:00	<p>働く人の健康づくりは日常生活の動作改善から～「転倒防止」「腰痛・肩こり予防」～</p> <p>働く人の身体機能低下による「腰痛」「肩こり」の慢性化、「転倒」などの労働災害が増加しています。</p> <p>この講習会では、関節などにふれながら骨、筋肉、関節を連動して動かす「骨ストレッチ」を紹介していきます。骨ストレッチを行うと、日常生活の動作の筋肉への負担が減り、楽に動けるようになるので「腰痛」「肩こり」などの予防になります。また、骨・筋肉・関節が連動して動くので脚も上がりやすくなり、「転倒」災害の防止につながります。</p> <p>実技を交えながらの講習会ですが、普段着で年齢に関係なく、誰でもその場で簡単に実施できます。また、職場で無理なく展開できる方法について紹介しますので、この機会に体験していただき職場の健康づくりに役立てていただきたいと思います。</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> <p>◆重要◆マスク着用で体を動かしますので、水分補給のため、飲み物をご持参ください。</p>	スポーツケア 整体研究所(株) 小沼 博子	単位なし	12
7月13日(火) 14:00～16:00	<p>新型うつ、適応障害、発達障害、いわゆる「グレーゾーン」とどうつきあうか、育て直しの職場コミュニケーションを考える</p> <p>新型うつ、適応障害、発達障害など職場の不応は軽症化するものの多様化が進んでいる。診断がつくほどではないが(弱い疾病性)、症状が隠れていて本人も周囲も気づきにくい困っている(強い事例性)ケースに職場はどうつきあっていけばいいのか。コミュニケーションの取り方を変えて「育て直し」していくことを考えていきます。</p> <p>(研修の内容は前回開催(令和3年3月23日)と同内容です。)</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	廣川 進	単位なし	12

<会場研修>

日時	テーマ	講師	単位	定員
7月14日(水) 14:00～16:00	労働安全衛生法の理解を深める～法律の趣旨、体系や法律の読み方を理解する～ 労働安全衛生法は、昭和47年(1972年)に制定されて以来、50年が経ちました。その間、重大な労働災害の発生や社会情勢の変化に対応するため、数多くの法律改正が行われ、省令や告示の新設、改正は数えきれないくらい行われました。労働安全衛生法と関連の政省令、告示等はますます複雑膨大になってきています。労働安全衛生法の理解を深めていただくために、法令はどのようなプロセスを経て制定されるのかを説明した上で、労働安全衛生法の趣旨、体系、改正の歴史や法律の読み方を分かりやすく解説します。同法の第7章「健康の保持増進の措置」については、詳しく解説します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	荒川 輝雄	単位なし	12
7月19日(月) 14:00～16:00	ハラスメント対策のすすめ方 職場で起こりがちなハラスメントの事例を通して、よりよいハラスメント対策のすすめ方を考える。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	森崎 美奈子	単位なし	12

◆人事・労務・衛生管理者研修◆

※単位等の取得はできません。

●人事・労務・衛生管理者研修の申込受付開始は、すべて**6月14日(月)10時～**です。

<Web研修>

日時	テーマ	講師	定員
7月20日(火) 14:00～16:00	<p>【web研修会】労働安全衛生管理基礎講座④</p> <p>「労働安全衛生法」の中で労働者の健康管理(衛生管理)に関連する条文は数多くあります。実際には、「労働安全衛生法」だけでなく「労働安全衛生規則」をはじめとした諸規則の理解も必要になります。</p> <p>本講座ではテキストに当センター発行「令和2年度版労働衛生のハンドブック」を使用し、法令に基づく労働衛生管理の基礎について4回に分けてわかりやすく解説します。また労働衛生に関する最新の動向もご紹介します。</p> <p>今回はその4回目、快適職場、作業環境測定等の他、過重労働による健康障害防止対策にとって重要な労働基準法(労働時間管理関係)について解説します。</p> <p>本講座は令和2年度に実施した同名の講座と同様の内容となっていますが、令和2年に改正された法令等については改正後の法令に基づき解説します。</p> <p>なお、「令和2年度版労働衛生のハンドブック」は、当センターのホームページに掲載しております。</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> <p>◆講義の後、チャットにて質問を受け付ける予定です◆</p> <p>◆当センターホームページの「web研修会受講の注意事項及び受講手順」を必ずご覧の上、お申し込みください◆</p>	中山 篤	25
7月21日(水) 14:00～16:00	<p>【web研修会】メンタルヘルス対策の取り組みの実践はいかがでしょうか～メンタルヘルス不調による職場復帰支援の事例～</p> <p>コロナ禍が続いている今、メンタルヘルス対策はいかがでしょうか。気軽に話す機会も減っているのではないのでしょうか。人とのコミュニケーションが取れにくく、テレワークの日々、孤立的な状況に置かれたり、人の、職場の動きが見えにくくなったり、生活習慣も含めて心身の体調を崩すことになりかねないですね。不調者や退職者への関わりがどんな風に変化しているのでしょうか。事業所、事業内容等により様々な職場の実態があるでしょう。そんな背景の中、メンタルヘルス不調者の職場復帰支援の実践をお伝えし、現状を皆さんと一緒に考えていければと思います。</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> <p>◆講義の後、チャットにて質問を受け付ける予定です◆</p> <p>◆当センターホームページの「web研修会受講の注意事項及び受講手順」を必ずご覧の上、お申し込みください◆</p>	菅野 由喜子	25

<会場研修>

日時	テーマ	講師	定員
7月7日(水) 14:00～16:00	<p>働く人の健康づくりは日常生活の動作改善から～「転倒防止」「腰痛・肩こり予防」～</p> <p>働く人の身体機能低下による「腰痛」「肩こり」の慢性化、「転倒」などの労働災害が増加しています。</p> <p>この講習会では、関節などにふれながら骨、筋肉、関節を連動して動かす「骨ストレッチ」を紹介していきます。骨ストレッチを行うと、日常生活の動作の筋肉への負担が減り、楽に動けるようになるので「腰痛」「肩こり」などの予防になります。また、骨・筋肉・関節が連動して動くので脚も上がりやすくなり、「転倒」災害の防止につながります。</p> <p>実技を交えながらの講習会ですが、普段着で年齢に関係なく、誰でもその場で簡単に実施できます。また、職場で無理なく展開できる方法について紹介しますので、この機会に体験していただき職場の健康づくりに役立てていただきたいと思います。</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> <p>◆重要◆マスク着用で体を動かしますので、水分補給のため、飲み物をご持参ください。</p>	スポーツケア 整体研究所(株) 小沼 博子	12
7月13日(火) 14:00～16:00	<p>新型うつ、適応障害、発達障害、いわゆる「グレーゾーン」とどうつきあうか、育て直しの職場コミュニケーションを考える</p> <p>新型うつ、適応障害、発達障害など職場の不応は軽症化するものの多様化が進んでいる。診断がつくほどではないが(弱い疾病性)、症状が隠れていて本人も周囲も気づきにくい(強い事例性)ケースに職場はどうつきあっているか。コミュニケーションの取り方を変えて「育て直し」していくことを考えていきます。</p> <p>(研修の内容は前回開催(令和3年3月23日)と同内容です。)</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	廣川 進	12

<会場研修>

日時	テーマ	講師	定員
7月14日(水) 14:00～16:00	労働安全衛生法の理解を深める～法律の趣旨、体系や法律の読み方を理解する～ 労働安全衛生法は、昭和47年(1972年)に制定されて以来、50年が経ちました。その間、重大な労働災害の発生や社会情勢の変化に対応するため、数多くの法律改正が行われ、省令や告示の新設、改正は数えきれないくらい行われました。労働安全衛生法と関連の政省令、告示等はますます複雑膨大になってきています。労働安全衛生法の理解を深めていただくために、法令はどのようなプロセスを経て制定されるのかを説明した上で、労働安全衛生法の趣旨、体系、改正の歴史や法律の読み方を分かりやすく解説します。同法の第7章「健康の保持増進の措置」については、詳しく解説します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	荒川 輝雄	12
7月19日(月) 14:00～16:00	ハラスメント対策のすすめ方 職場で起こりがちなハラスメントの事例を通して、よりよいハラスメント対策のすすめ方を考える。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	森崎 美奈子	12